

(様式第1号) (第9条関係)

事業基本計画書

2024年12月27日

長野県知事 様

住 所 東京都千代田区内神田二丁目16番11  
内神田渋谷ビル9階  
氏 名 Sun Trinity 合同会社  
代表社員 榎原俊樹  
〔法人にあつては、主たる事務所の  
所在地、名称及び代表者の氏名〕

長野県地域と調和した太陽光発電事業の推進に関する条例第9条第1項（第21条第3項、第27条及び附則第6項において準用する場合を含む。）の規定により、次のとおり提出します。

太陽光発電施設の設置の場所	長野県駒ヶ根市赤穂16572-1、16571-1、16571-2 16572-3、16571-3、16820-1	
事業区域の位置及び面積	7,193.0㎡	
太陽光発電電力施設の合計出力	700.0kW (太陽電池の合計出力 1,036.0kW)	
太陽光 発電事 業の内 容及び 実施予 定期間	発電電力の用途 <input checked="" type="checkbox"/> 売電 <input type="checkbox"/> 自家消費 設備ID（オフサイトPPA事業の為、無）	
	設置工事着手予定日	2026年04月 1日
	設置工事完了予定日	2026年08月31日
	運転開始予定日	2026年10月 1日
	施設撤去予定日	2056年12月28日
太陽光発電施設の設置に関する計画	別紙 【太陽光発電施設設置計画書】 参照ください。	
太陽光発電施設の構造に関する事項	地上設置型太陽光発電施設の設計ガイドライン等を参照の上、設計会社による強度計算を実施、架台について風雪に耐えられる強固なものとする。	
景観の保全のための措置の検討に関する事項	別紙 【景観の保全のための措置の検討状況書】 参照	
環境の保全のための措置の検討に関する事項 ※（環境配慮区域に太陽光発電施設に設置する場合に限る。）	該当なし	
維持管理計画に関する事項	別紙 【維持管理計画】 参照	

関係市町村長及び関係住民の 範囲並びにその根拠	範 囲	駒ヶ根市赤穂大徳原地区
	根 拠	「駒ヶ根市役所生活環境課に確認」 「福岡区区長に確認」
事業基本計画説明会の開催の 日時及び場所	日 時	2025年1月24日
	場 所	大徳原集会所
意見の提出先	<b>【郵送提出先】</b> 〒101-0047 東京都千代田区内神田二丁目16番11 内神田渋谷ビル9階 Sun Trinity 合同会社 <b>【電子メール】</b> suntrinity@sun-trinity.com	
土地の権原の取得予定	2025年12月15日	
地域社会に資する事項	既存水路の土地が個人の土地であった。水路の土地を分筆し、地主から駒ヶ根市へ寄付した。既存水路の整備です。	
備考	<b>連絡先</b> (電話番号) 070-8806-9600 (電子メールアドレス) murakoshi@sun-trinity.com	

注1 該当する□内にレ印を記入すること

- 2 「太陽光発電施設の設置の場所」欄は、提出に係る太陽光発電施設の事業区域が所在する土地の地番全て記載すること。
- 3 「事業区域の位置及び面積」欄には、小数第1位まで記載すること。
- 4 「太陽光発電施設の合計出力」欄は、小数第1位まで記載すること。
- 5 「発電出力の用途」欄は、再生可能エネルギー電気の利用の促進に関する特別措置法（平成23年法律第108号）第9条第1項の規定による申請手続中の場合は、その旨を記載すること。
- 6 「備考」欄には、電話番号、FAX、電子メールアドレス等の連絡先を記載すること。



景観の保全のための措置の検討状況書

項目		検討事項	配慮する内容
太陽電池 モジュール	全体	(1) 稜線や斜面上部、高台等、周囲から見通せる場所は極力避ける。やむを得ずそのような場所を選定する場合は、尾根や地形の連続性が損なわれる等の違和感が生じないように、樹木の伐採や土地の掘削を最小限にとどめる。	既存の地形を活かし大幅な造成を行いません。
		(2) 公共的な眺望点からの景観への影響に特に留意し、完成予想図の作成(シミュレーション)等を実施する。 ※検討で作成した完成予想図は添付すること	眺望図を添付します。
	配置	(1) 敷地が主要な道路や住宅の敷地等に隣接する場合は、太陽電池モジュールを境界から一定距離後退させる。	北側は既存太陽光発電所になります。
		(2) 施設の規模や地形等に応じて分割する等、大規模な平滑面が連続することを避ける。	土地は東側に傾斜しており、畑田が4枚あります。6面に分割して土地なりに配置します。
	規模	(1) 周辺からの視界をできる限り遮らないよう、施設の高さは極力抑える。	草刈りが可能な様にパネル最低高さ800mm、パネル最高高さ1,806mmとします。
		(2) 主要な道路や公共的な眺望点から見える場合は、太陽電池モジュールの垂直投影面積を極力抑える。	パネル角度10度と垂直投影面積を小さくしてあります。
	形態・ 意匠	(1) 当該地に応じた架台を選定するとともに、太陽電池モジュールの向きや傾斜をそろえる等、配列に一定の規則性を持たせる。	既成の架台を使用し、傾斜や向きをそろえてあります。
		(2) 太陽電池モジュールの傾斜角は、周囲の山並み、建築物の屋根等と極力整合させる。	整合させてあります。
		(3) 太陽電池モジュールの裏面が周辺の道路等から見えにくくする。	主要道路は東側にあり、裏側は見えにくくなります。

項目		検討事項	配慮する内容
太陽電池 モジュール	材料・ 色彩等	(1) 低反射のものを選択するか防眩処理を施す等、太陽光の反射を低減する対策を行う。また、素材の結晶が目立たないものを選択する。	低反射のものを使用します。
		(2) 黒又は濃紺を基本とし、低明度かつ低彩度の目立たないものとする。	黒または紺系です。
	フレーム	(1) 低反射の素材を用いる。	配慮します。
		(2) 太陽電池モジュールと同系色を用いる。	配慮します。
附帯施設・ 附属施設		(1) フェンス等については、色彩、形態・意匠に配慮する。	ブラウン系を使用します。
		(2) 電柱電線類については、極端に増加させないように、低減に努める。	必要最小限とします。
		(3) 架台、パワーコンディショナー及び変圧器等の附属設備については、色彩等に配慮する。	配慮します。
敷地の緑化		(1) 植栽計画にあたっては、効果が早期に発揮できるよう、根巻きを行った苗などの使用を検討するとともに、植栽間隔や苗木の大きさに配慮する。	植栽はありません。
		(2) 樹種の選定にあたっては、外来種及び低木性の樹種を避け、地域に適した植生とする。	植栽はありません。
その他		(1) 施設の規模が大きく主要な道路や住宅地に反射光の影響が懸念される場合は、配置や向き、傾斜の角度、材料、植栽等の遮へい措置について検討する。	反射の影響がある場合は遮蔽板などを検討します。
		(2) 施設及び敷地内は、定期的に保守点検を行うなど、適切に維持管理を行い、景観の保守に努める。	維持管理を行います。
		(3) 事業区域場所の景観行政団体の定める景観育成基準への適合を確認する。	大徳原周辺地域景観形成住民協定景観形成基準に適合した設備とします。

上記以外でも、設置箇所周辺の土地利用状況、周辺景観の状況に応じて、より効果的な配慮方法を工夫してください。

(参考様式) (第 19 条関係)

維持管理計画

作成日

2024年12月27日

太陽光発電施設の設置場所	長野県駒ヶ根市赤穂 16572-1、16571-1、16571-2 16572-3、16571-3、16820-1	
事業者名(法人にあっては、主たる事務所の所在地、名称、代表者の氏名、住所及び連絡先)	東京都千代田区内神田二丁目 16 番 11 内神田渋谷ビル 9 階 Sun Trinity 合同会社 代表社員 榎原俊樹 電話 070-4559-9757	
保守点検責任者	氏名及び住所	同上
	電話番号	同上
合計出力	700kW	
維持管理の内容	別紙のとおり	
施設撤去予定日(事業終了予定日)	2056年12月28日	
損害保険の加入状況	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	
太陽光発電施設を撤去する際の対応	廃棄物処理業者に依頼します。	
維持管理計画及び状況の公表方法	弊社ホームページ掲載します。	

※標識に掲示することにより公表する場合には、標識の記載項目と同一のところは記載を省略することができます。

<太陽光発電施設等の周辺において土砂災害等が発生するおそれがある場合に予定している措置の内容>

- ・電源を遮断します。高圧連系点(構内柱)のSOG開閉器を手動でオープンします。

<土砂災害等により太陽光発電施設の損壊が生じ、又は周辺地域の環境の保全に支障が生じた場合に予定している措置の内容>

- ・事故・災害が発生した場合には、迅速に状況を把握し、関係機関(経済産業省、県、村など)に連絡をします。その後処置方法を検討し実施します。

<別紙>

太陽光を電気に変換する施設

対象	該当の有無	点検箇所	点検項目	点検方法	点検頻度	点検実施日
太陽電池アレイ	☑	太陽電池モジュール	表面及び裏面に著しい汚れ、きず、破損がない。	目視	1年	
			端子箱に破損、変形がないか		1年	
			フレームに著しい汚れ、きず、腐食、破損がない。		1年	
	☑	コネクタ	破損、変形がなく確実に結合されている。		1年	
	☑	ケーブル	配線に著しい汚れ、さび、腐食、きず、破損がない。		1年	
			配線に過剰な張力、余分な緩みがない。		1年	
	☑	電線管	破損、変形、汚損、腐食がなく正しく固定されている。		1年	
	☑	接地線	接地線に著しい破損、断線がなく正しく接続されている。		1年	
			接続部に緩み、破損がない。		1年	
	☑	架台	基礎に著しいひずみ、損傷、ひびなどの破損が進行していない。		2年	
			架台の変形、きず、汚損、さび、腐食、破損がない。		2年	
			積雪による沈降、不等沈降、地際腐食等などの影響がない。		2年	
ボルト、ナットの緩みがない。				2年		
固定強度に不足の懸念がない。				1年		
接続箱	☑	本体	著しい汚損、さび、腐食、破損、変形がない。		1年	
			固定ボルトなどに緩みがなく確実に取り付けられている。		1年	
			雨水、じんあい等の侵入がない。		1年	
	☑	配線	配線に著しい汚損、破損、きず、さびがなく正		1年	

			しく固定されている。		1回	
漏電遮断器	<input checked="" type="checkbox"/>	本体	著しい汚れ、さび、腐食、破損、変形がない。		1年 1回	
	<input checked="" type="checkbox"/>	配線	配線に著しいさび、破損がない。		1年 1回	
パワーコンディショナー	<input checked="" type="checkbox"/>	本体	著しい汚れ、さび、腐食、さび、破損、変形がない。		1年 1回	
			固定ボルトなどに緩みがなく確実に取り付けられている。		1年 1回	
			コーキングなどの防水処理に異常がなく雨水などの侵入がない。		1年 1回	
			運転時の異常な音、振動、臭い、加熱がない		1年 1回	
	<input checked="" type="checkbox"/>	配線	配線に著しい汚れ、破損、汚れ、さび、腐食、破損がない。		1年 1回	

#### 附帯施設

対象	該当の有無	点検箇所	点検項目	点検方法	点検頻度	点検実施日
法面・擁壁	<input type="checkbox"/>	切土法面	小段の沈下がない。	目視		
			排水溝の損傷がない。			
			目地にずれがない。			
			開口量の大きな亀裂が発生していない。			
			吹付工法等の剥離がない。			
			法枠工法等の破断がない。			
			はらみ出しの発生がない。			
			大量の湧水（濁り）がない。			
			崩落がない。			
			上部斜面からの土砂流出がない。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	盛土法面	小段の沈下がない。			
			段差が発生していない。			
			排水溝の損傷がない。			
			法尻の崩落がない。			
			オーバーフローによる洗掘がない。			
			大量の湧水（濁り）がない。			
			湧水箇所の軟弱化がない。			
			擁壁	亀裂、割れが生じていない。		1年 1回



			座屈、段差、傾斜がない。	1年 1回	
			つなぎ目にずれがない。	1年 1回	
			水抜き穴につまりがない。	1年 1回	
			水抜き穴から異常な土砂流出がない。	1年 1回	
			地山に変形がない。	1年 1回	
排水設備	☑	排水溝、橋	水路に落下物等のつまり、堆積がない。	1年 3回	
			亀裂、ずれがない。	1年 3回	
			破損がない。	1年 3回	
			排水設備外への漏水がない。	1年 3回	
調整池	☑	堤体	上下流の法面に崩れ、亀裂、損傷、陥没、漏水がない。	1年 3回	
			堤頂に亀裂、沈下、損傷、陥没、漏水がない。	1年 3回	
			草木の繁茂がない。	1年 3回	
	☑	基礎	堤体の基礎に漏水、地山のはらみ出し、沈下、崩壊がない。	1年 1回	
	☑	余水吐き	導流水路に亀裂、損傷、劣化、継ぎ目の開きがない。	1年 1回	
			越流部に亀裂、損傷、劣化、継ぎ目の開きがない。	1年 1回	
			放流水路に亀裂、損傷、劣化及び継ぎ目の開きがない。	1年 1回	
	☑	放流施設	規定の放流先以外への漏水、土砂の流出がない。	1年 1回	
			呑口部に亀裂、損傷、劣化、継ぎ目の開きがない。	1年 1回	
			吐き口に亀裂、損傷、劣化、継ぎ目の開きがない。	1年 1回	
油等の浮遊がない。			1年 1回		

	<input checked="" type="checkbox"/>	貯留部	法面に崩れ、亀裂、破損、湧水がない。	1年 1回	
			天端に損傷、沈下、陥没、損傷がない。	1年 1回	
			貯留部低地に著しい土砂の堆積がない。	1年 1回	
			油等の浮遊がない。	1年 1回	
			下流河川（周辺）に洗掘、崩壊がない。	1年 1回	
防護柵、 塀	<input checked="" type="checkbox"/>	フェンス（防護柵）	著しいさび、きず、破損、傾斜がない。	1年 1回	
	<input checked="" type="checkbox"/>	標識（事業計画、 注意喚起）	視認性を損なう汚れ、文字の色落ち、擦れ、破損 がない。	1年 1回	
	<input checked="" type="checkbox"/>	入口扉	開閉に異常がなく施錠に問題がない。	1年 1回	
進入路・ 管理道	<input checked="" type="checkbox"/>	通路等	周辺からの土砂の流入、堆積がない。	1年 1回	
			事業地周辺への土砂の流出がない。	1年 1回	
			雨水等による洗掘がない。	1年 1回	
			草木の繁茂がない。		
設置地盤	<input type="checkbox"/>	舗装あり地盤	亀裂、剥離がない。		
			段差、傾斜がない。		
			空洞の発生（土砂の流出）がない。		
			隆起の発生がない。		
設置地盤	<input checked="" type="checkbox"/>	舗装なし地盤	周辺からの土砂の流入、堆積がない。	1年 1回	
			事業地周辺への土砂の流出がない。	1年 1回	
			雨水等による洗掘がない。	1年 1回	
			草木の繁茂がない。	1年 3回	

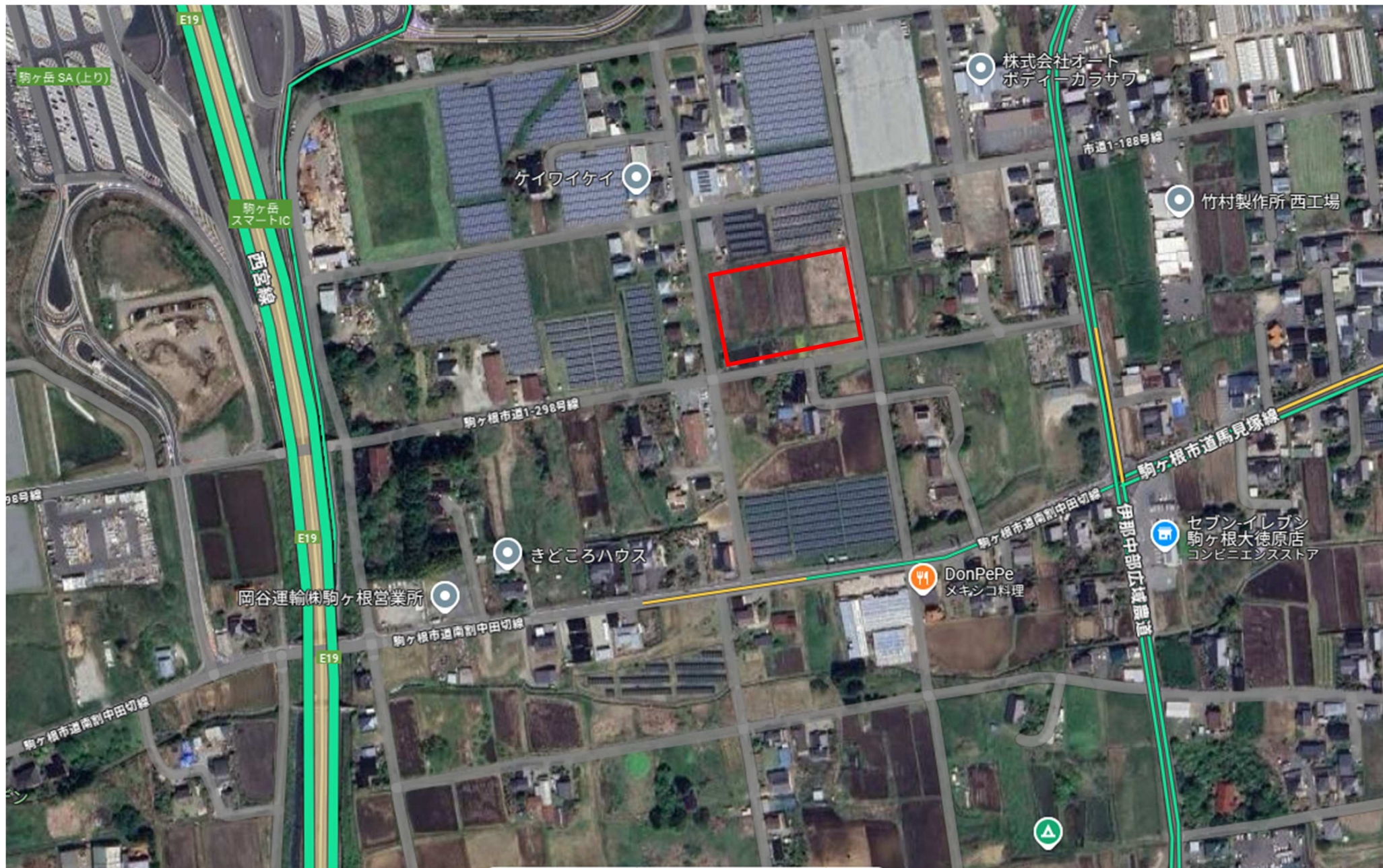
※施設の規模や立地、設備に応じた内容の点検項目を適宜追加してください。

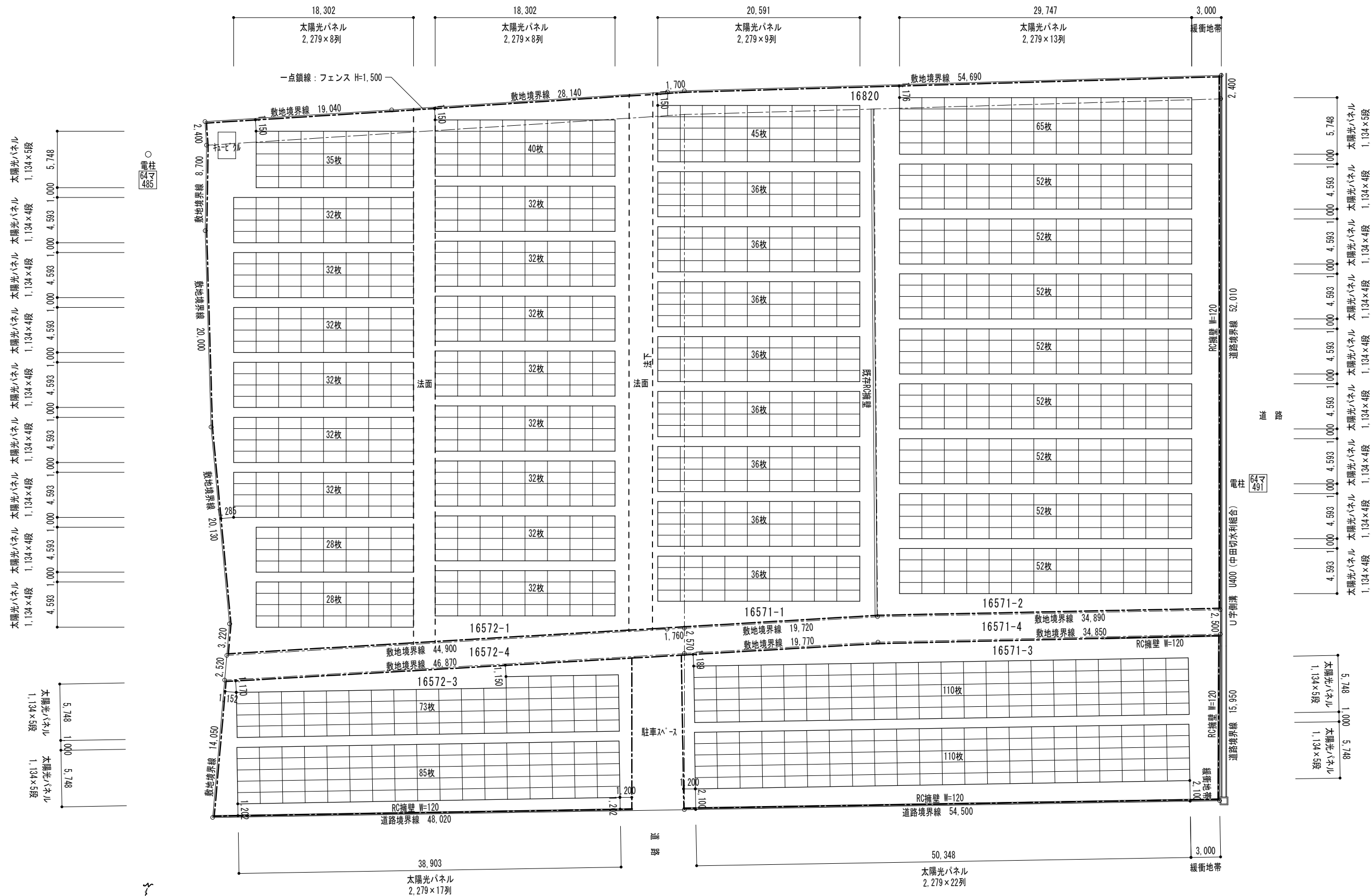
位置図 駒ヶ根市赤穂 16571-2





地図駒ヶ根市赤穂 16571-2



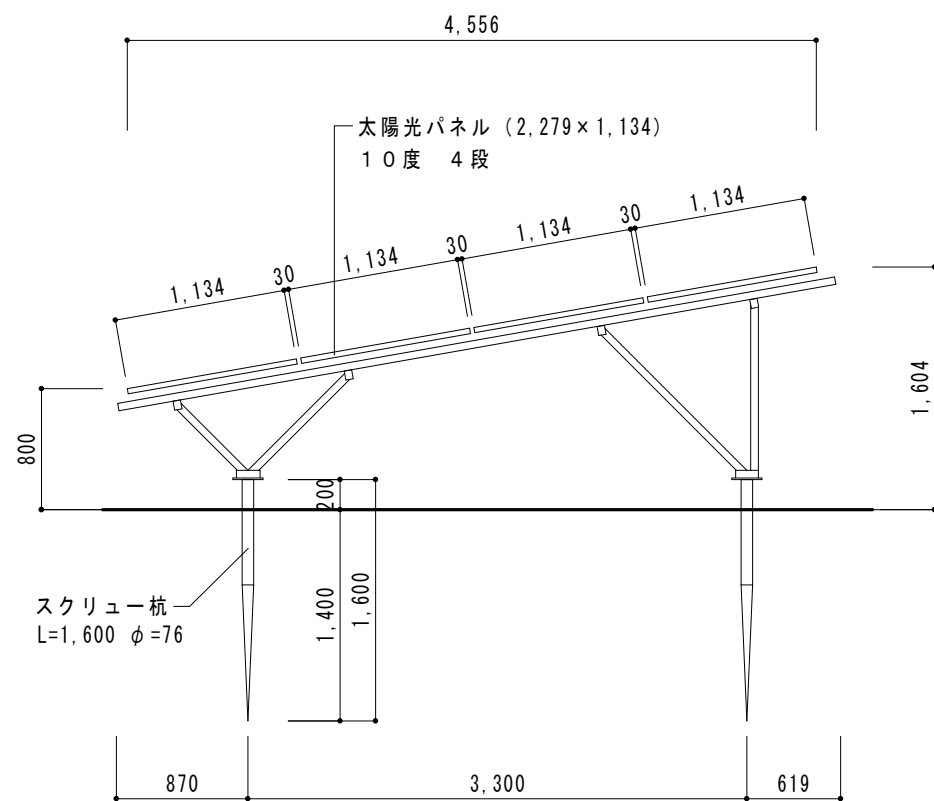


配置図 S=1/400

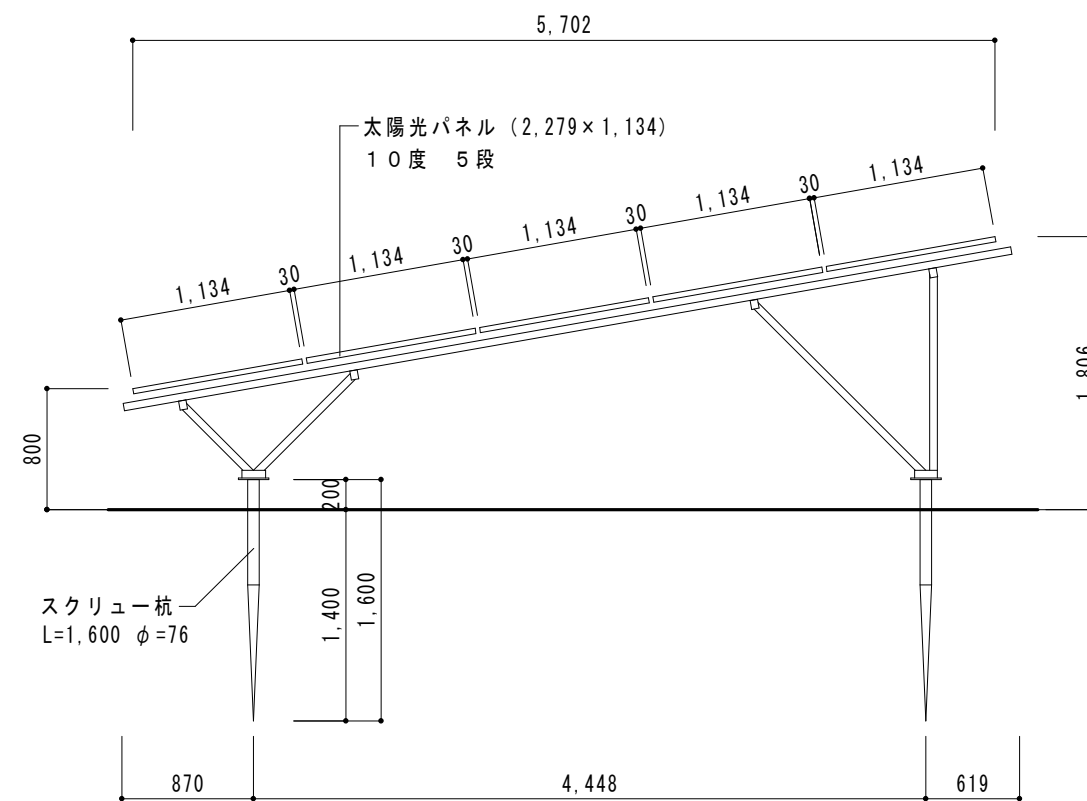
太陽光パネル 1,771枚  
 $1,771 \times 0.585 = 1,036.035$   
 $1,036.035 \text{ kW}$  システム

設置場所：駒ヶ根市赤穂16571-1, 16571-2, 16571-3, 16572-3, 16571-3, 16820-1  
 敷地面積：実測 7,193㎡

株式会社 BIGコーポレーション 〒490-1143 海部郡大治町砂子桜木540-1 TEL: 052-485-5195 FAX: 052-485-5196	工事名 駒ヶ根市赤穂16571太陽光発電所	図面名 配置図	縮尺 S=1/400	図面番号 AKU016571-2	設計年月日	製図



4段立面図 S=1/50



5段立面図 S=1/50

株式会社 BIGコーポレーション

〒490-1143 海部郡大治町砂子桜木540-1  
TEL: 052-485-5195 FAX: 052-485-5196

工事名

駒ヶ根市赤穂16571太陽光発電所

図面名

立面図

縮尺

S=1/50

図面番号

設計年月日

製図

申請予定

項目	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	備考
電力会社	←→												申請回答待ち
長野県条例	←→												
農振除外	←→												
農地転用												←→	

工事予定

項目	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	備考
測量、丁張り				←→									系統連系は電力会社の都合による
部材搬入				←→									
水路、土手造成、架台				←→									
パネル、配線				←→									
フェンス						←→							
検査							←→						
系統連系								←→		←→			

以上



駒ヶ根市赤穂 16571-2 東南からの眺望





西南からの眺望

